

平成23年度研究開発成果概要書

「低消費電力・低遅延光電子融合型パケットルータの応用技術の研究開発」

- (1) 研究開発の目的
- (2) 研究開発期間
平成23年度から平成27年度（5年間）
- (3) 委託先企業
（株）構造計画研究所<幹事>、学校法人東京電機大学
- (4) 研究開発予算（百万円）
平成23年度 7.23（契約金額）
- (5) 研究開発課題と担当
課題イ：低消費電力・低遅延光電子融合型パケットルータの応用技術の研究開発
副題：エンド・ツー・エンドの遅延時間保証が可能な Dynamic Connection 制御型ネットワークアーキテクチャの研究開発

高速退避・復旧、高復旧率を実現するディザスタリカバリシステムの検討（東京電機大）
- (6) これまで得られた研究開発成果

		(累計) 件	(当該年度) 件
特許出願	国内出願	1	1
	外国出願		
外部発表	研究論文	1	1
	その他研究発表	1	1
	プレスリリース		
	展示会		
	標準化提案		

具体的な成果

- (1) 低遅延時間の保証を可能とするネットワークアーキテクチャおよびネットワーク制御プロトコルの概略設計を完了した。
- (2) 低遅延時間の保証を可能とする経路決定の高速アルゴリズムを考案した。
- (3) 低遅延時間保証ネットワーク上で高速退避・復旧および高復旧率を実現するディザスタリカバリシステムを考案した。
- (4) 超高速ファイルバックアップと並行し、動画像転送時の盗聴に強い秘密動画転送の検討を行った。

(7) 研究開発イメージ図

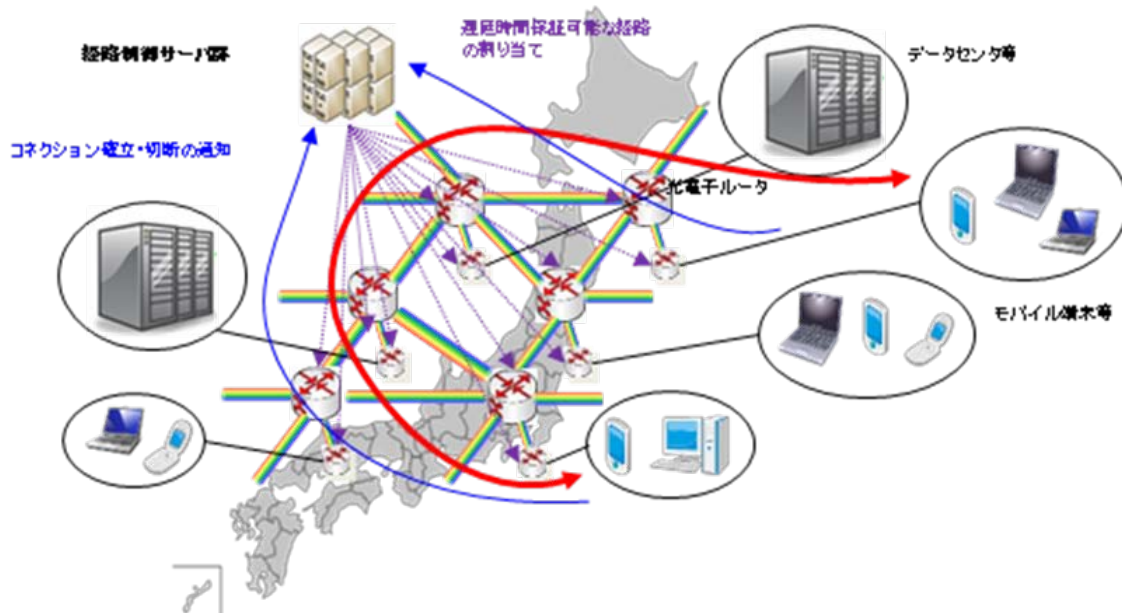


図 1 ネットワークアーキテクチャ

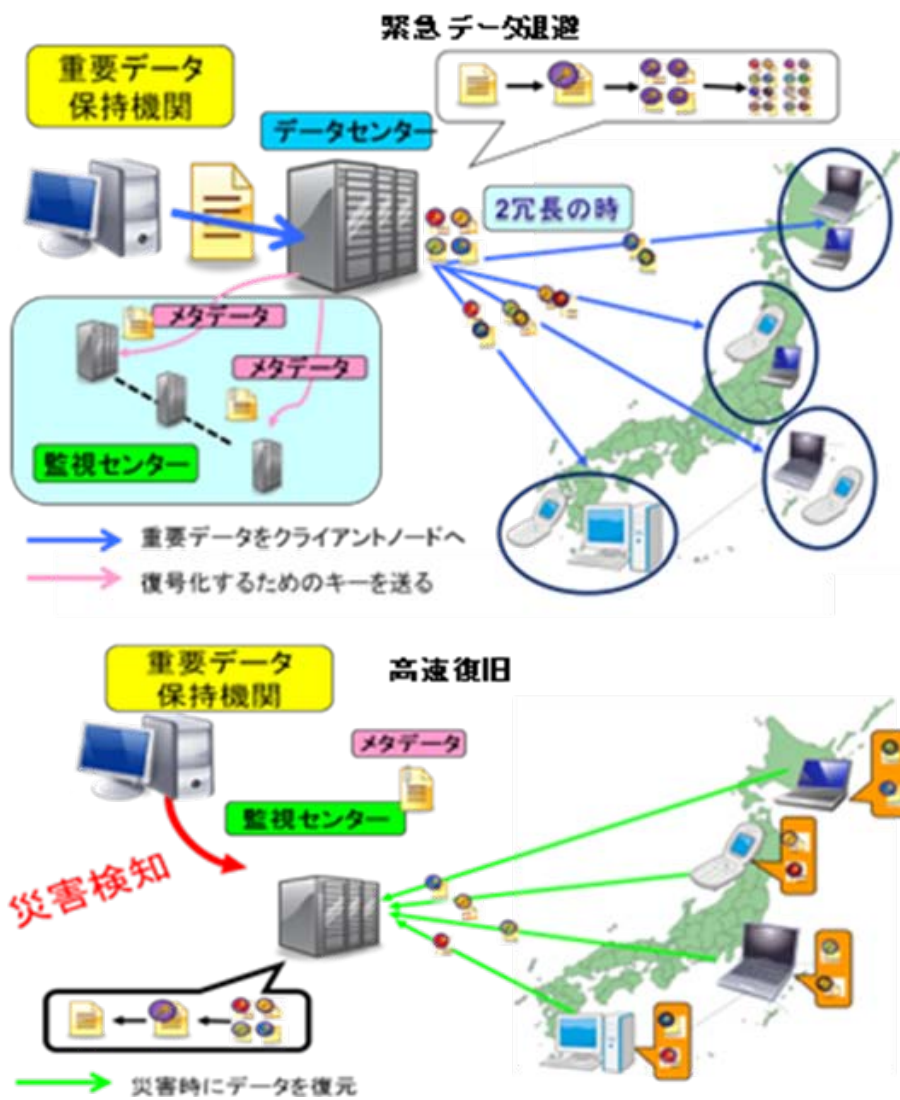


図 2 ディザスタリカバリシステム